



あんずの玄関を掃いていると、落ち葉が混じるようになってきました。いつの間にか、街の風景が紅茶色になってきて、今年は口元のマスクも景色のデッサンに一役加っているようです。イベントの縮小や中止は残念ですが、季節感はいつもと変わらず持っていたいですね。大切なことは、特別なことではなく、ありふれた日々の中で“いつもの”11月を、ほっこり感じていくことなのかもしれません。安定した毎日の中でこそ、子ども達は、じわりじわりと力をつけてきます。昨日と今日と明日の違いは、ほとんど感じないかもしれませんが、暑くてマスクで酸欠になりそうだったあの頃を振り返ると、“いつもの”姿が、ちょっと頼もしく見えると思います。いろいろな冬支度がありますね。何から始めていますか？何から始めましょうか？



11月・12月の予定ー

- 11月13日（金） 地域連携日（児童はお休み・放デイは通常）
- 11月19日（木） ドクターNの医療相談（児童・放デイ共）
- 11月20日（金） ST（児童）
- 12月14日（月） ST（児童）
- 12月22日（火） ST（児童）
- 12月28日（月）～1月4日（月）
お正月休み（児童・放デイ共）



＝お知らせ＝

《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ・訪問支援共通）



11月19日（木）に、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を行います。今回は満席になりましたが、2月18日（木）の相談日には空き枠があります。“病院に行くのはちょっと…でもドクターの話は聞いてみたい”“セカンドオピニオンを聞いてみたい”“診断ってどう考えればいいのか？”など、ちょっとした思いで構いません。もちろん再相談も可能です。ご希望ご関心のある方はお声をかけてください。



コロナ禍対策を、緩まず継続しましょう

健康状態への早めの留意 こまめな手洗い 検温 換気 手指の消毒

には十分気を付けていきましょう！大人も緩まず、子どもにも習慣づけていきましょう！

*換気、席の工夫等『密』にならないよう、子ども達に無理のない範囲で取り組みますが、小集団での支援の都合上、人は集まります。ご了解の上で利用していただきますよう、よろしくお祈いします。何か不安なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

《今後の地域連携日の予定》（児童・放デイ共通）



今月 11 月 13 日（金）と、年明け 1 月 19 日（火）が、今後の地域連携日になっています。児童の支援はお休みになり、幼稚園保育所への見学訪問日となります。放デイは通常通りの支援になります。よろしくお願いいたします。



どらやきクラスの 10 月あれこれ



鉄棒にチャレンジした 10 月！

《ぶたのまるやき》では、見本を見ながら形をとってみたり、自分で足を上げてみたり。ぶら下がりながら、自分の体重を感じてみたり、鉄棒を握り続けてみたり。ひとりひとりのステップアップが見られました。

《ツバメ》では、巧技台での“よじ登り”を行ってきた力を発揮し、イメージもつきやすかったようで、コツをつかむのも早かったですね。巧技台運動と鉄棒、違う運動の中にもつながりが！

スポーツの秋、これからも繰り返しを大切に、たくさん身体を動かしていきましょう！！

カステラクラスの 10 月あれこれ



10 月から「うんどう」に新しい課題が登場しました。

トンネル、フープへのジャンプ、ぶたの丸焼きです。見本を見て、体勢を整えて、お母さんや職員と一緒にやってみて……「こんな形」「やってみよう」「できた」の経験を重ねています。

お名前を呼ばれて、スタートからゴールまで「やりきる」姿も、たくさん見られるようになりました。ゴールした後の誇らしげな子ども達の顔は、とってもステキです。

「できた!!」をたくさん感じて、心も身体も、しなやかに、たくましく育っています。

10 月は、「焼きいも」の歌に合わせてタイコをたたいています。リズムに合わせて、たたく速さを変えたり、「ストップ」の声かけで手を止めたり、

芸術の秋に輝く、カステラ音楽隊です！！

保育所等訪問支援 10 月のある日ある時



10 月は、それぞれの幼稚園保育所さんが、コロナ禍の中で苦慮工夫を重ねた末の運動会の月となりました。学年やクラスごとに開催日を別にしたり、当日参加のご家族の人数を少なくしたりと、例年と比べ、ずいぶんと勝手が違ったと思います。でも、デリケートな子ども達にとっては、“いつも”との違いが小さかったり、賑やかさに負けてしまうことがなかったり、個別配慮がしやすかったりと、臨みやすい時間になったようです。いくつかの運動会にはお邪魔させていただきました。ありがとうございました。

運動会後に訪問した園では、祭りの後の穏やかな空気がありました。それが次の一步を踏み出しやすい雰囲気を作っていて、今月以降の訪問が、また楽しみになっています。

放デイのひと一言



10月の活動では、衣服の着脱につながるねらいを遊びの中に取り入れてた「しょうがいぶつきょうそう」をしました。

野球をユニホーム（前でボタンをとめる）、エプロン（前でひもを結ぶ）、制服のズボン（ベルトを通す）を選択し、途中で網をくぐったり、それぞれに合ったキャップ、帽子、三角巾を選びゴールします。ゴール後は、ポーズを決めて写真を撮りました。

6年生は主に制服のベルト通し、下級生はボタンやエプロンのひも結びなど各々の課題になりそうなことを選択しました。

ある6年生は、「ズボンのベルト通しは、時間がかかるんだなあ」と感想をもらし、「中学生になったらワイシャツも着るんだよ。練習しておかなくちゃね」とのアドバイスの言葉に納得した様子。お父さんと早速ベルトを買ってきて、練習を始めたそうです。その後、中学生になることを意識した言動が見られます。エプロンをつけた女の子のお母さんは、ひも結びを話題にしたことで「家でもやってみよう」と持ち帰っていただきました。

変身を楽しみながら、生活技術の向上に向けた意欲付けができました。

さあ、11月の目標は「身だしなみをととのえよう」です。

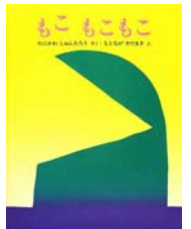
まずは、下着のシャツのすそが飛び出していないか、確かめましょう。



あんず書店



『もこもこもこ』 たにかわ しゅんたろう 作
もとなが さだまさ 絵



きっと一度は目にしたことがある本・・・かな？
とても不思議な本ですが、何度も読んで、いろんなオリジナルな読み方ができたり。
不思議楽しいワールドに、ひきこまれそうな一冊です(´艸`) (柿村)

お礼☆



アルコール消毒液、雑巾、オモチャをいただきました。
“遊んで消毒して遊んで”を繰り返している毎日ですが、その流れを見ているかのような品々ばかりいただきまして…
本当にありがとうございます。

大切に使用させていただきます！

つながりリレーコラム

第23回目は、西部地域療育センターの 倉持 由梨 センター長です。



つながり

ここ数週間、頭を悩ませながら、“つながり”ということを考えてみました。

わたし自身、極度の人見知りの為、人とつながることが大の苦手で、あまりコミュニケーションが得意ではありません。学生時代、新年度の始まりは、毎年苦勞していました。ですが、この仕事をしていく中で、たくさんの方との“つながり”を持つことができました。

大きなきっかけは、埼玉県作業療法士会での研修の事例発表に声をかけていただいたことです。ここだけの話、人前に立ちたくないわたしは、断る気まんまんでお話を聞いていました…。いまとなっては、断ろうとしていた当時の自分を、叱ってやりたい！（笑）

この研修をきっかけに、様々な病院や施設の作業療法士さんと知り合い、時にはアドバイスをいただいたり、悩みを相談したりと、自分を助けてくれる人達とのつながりをたくさん得ました。いろいろな方とつながることで、今まで自分が持っていなかった知識や考え方などを、たくさん吸収することができました。

そのつながりで得たことが、療育センターでの、こども達やご家族との関わり＝“つながり”に活かされている、また、こども達が社会とつながるお手伝いにつながっている、、、ひとつのつながりが、巡りめぐってまた別のつながりへつながっていくのだな～と、改めて気づかせてもらえました！あの時、研修に誘ってくださった、OTの先輩方に感謝です！

最後に、この文章を読んでくださった方とも、巡りめぐったつながりを持てたら嬉しいな～と思うので、興味のある方は、一度、西部地域療育センターにお問合せ下さい！



少し先のことが決まったら、今日に気持ちを戻しましょう！
進むときは上を向いて。暮らすときは足元を見て。